

医学総論

責任者・コーディネーター	薬学部臨床医化学講座 那谷 耕司 教授		
担当講座・学科(分野)	医学部解剖学講座細胞生物学分野、医学部解剖学講座人体発生学分野、医学部生理学講座器官生理学分野、医学部神経精神科学講座、医学部病理学講座先進機能病理学分野、医学部微生物学講座感染症学・免疫学分野、医学部内科学講座消化器・肝臓内科分野、医学部放射線医学講座、医学部内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野、医学部外科学講座、医学部救急医学講座、医学部法医学講座、歯学部総合歯科学講座総合歯科教育学・保存修復学分野、歯学部口腔機能保存学講座歯周病学分野		
担当教員	佐藤 洋一 教授、人見 次郎 教授、久保川 学 教授、福本 健太郎 助教、澤井 高志 教授、吉野 直人 特任准教授、鈴木 一幸 教授、江原 茂 教授、山内 広平 教授、若林 剛 教授、吉田 雄樹 講師、出羽 厚二 教授、野田 守 教授		
対象学年	第1学年	期間	後期
区分	講義	時間数	21時間
単位数	1単位		

■ 学習方針（講義概要等）

今日の医学・歯学は、基礎医学・社会医学と臨床医学のうえに成り立っている。「医学総論」では、医学部・歯学部の教員による基礎医学、社会医学、臨床医学の講義により、医学・歯学の現場での「診療・研究・教育」について学び、薬学との関わりについて理解を深める。

■ 一般目標（GIO）

医学・歯学の教育・研究、医療の現場で活躍している教官による講義を通して、基礎医学・社会医学・臨床医学を体系的に学び、医療人に求められる、知識、技能、態度、倫理を身に付ける。

■ 到達目標（SBO）

1. 基礎医学・社会医学・臨床医学の基本概念を学び医療のしくみを知る。
2. 医療に求められる技能、態度、倫理、安全性を理解できる。
3. 現代医療の現状と役割について理解できる。
4. 体と心の仕組みを学び、病気が患者に及ぼす影響について概説できる。
5. 様々な疾病の種類及びその症状とそれらに対する薬物治療について列挙できる。
6. 診察から治療までの流れを理解し、その中で薬剤師が果たす役割について概説できる。
7. 歯と健康の関わりについて概説できる。
8. チーム医療に求められるコミュニケーション能力の重要性を理解できる。

■ 講義日程

【(矢) 東 1-A 講義室】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
9/7	金	3	医学部解剖学講座 細胞生物学分野	佐藤 洋一 教授	体のしくみ(1)〔構造〕
9/14	金	3	医学部解剖学講座 人体発生学分野	人見 次郎 教授	体のしくみ(2)〔組織〕
9/20	木	3	医学部生理学講座 器官生理学分野	久保川 学 教授	体のしくみ(3)〔機能〕
9/28	金	3	医学部神経精神科学講座	福本 健太郎 助教	心のしくみ
10/19	金	3	医学部病理学講座 先進機能病理学分野	澤井 高志 教授	病気のしくみ(1)〔腫瘍〕
10/26	金	3	医学部微生物学講座 感染症学・免疫学分野	吉野 直人 特任准教授	病気のしくみ(2)〔炎症〕
11/2	金	3	医学部内科学講座 消化器・肝臓内科分野	鈴木 一幸 教授	医療のしくみ(1) 〔内科診断〕
11/9	金	3	医学部放射線医学講座	江原 茂 教授	医療のしくみ(2) 〔画像診断〕
11/15	木	4	医学部外科学講座	若林 剛 教授	医療のしくみ(3) 〔外科治療〕
11/16	金	3	医学部内科学講座 呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野	山内 広平 教授	医療のしくみ(4) 〔内科治療〕
12/7	金	3	医学部救急医学講座	吉田 雄樹 講師	地域と医療
12/14	金	3	医学部法医学講座	出羽 厚二 教授	社会と医療
12/21	金	3	歯学部総合歯科学講座 総合歯科教育学・保存修復学分野	野田 守 教授	歯と健康(1)〔予防歯科〕
1/11	金	3	歯学部口腔機能保存学講座 歯周・歯内治療学分野	八重柏 隆 准教授	歯と健康(2)〔歯周病〕

■ 教科書・参考書

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	薬剤師が知っておきたい臨床知識	後藤 光良、 三浦 崇則 監修	じほう	2009
参	やさしい臨床医学テキスト	大野 勲 他 編	日総研出版	2008

■ 成績評価方法

講義の出席状況、受講態度と期末試験、レポートを総合的に評価する。